

教えて!

JHF 質問箱

vol. 40



住宅金融支援機構のこと、何でもお答えします!

教えてくれた人

地域業務統括部災害融資グループ

林田 安真 (はやしだ やすま)

Q₁ 災害復興住宅融資はどのような融資ですか?

A₁ 地震や大雨等の自然災害で住宅に被害が生じた方が、住宅復旧のための建設資金、購入資金または補修資金にご利用いただける融資です。地方公共団体から住宅に被害が生じた旨の「**り災証明書**」を交付されている方がご利用いただけます。建設価格の上昇等を踏まえ、令和6年3月に融資限度額の増額や補修の場合の返済期間延長の制度改正を行いました。

● お借入れ条件の概要

	建設資金		購入資金	補修資金
	土地取得あり	土地取得なし		
融資限度額 (注)	5,500万円	4,500万円	5,500万円	2,500万円
返済期間	最長 35年			
返済方法	元利均等返済 または 元金均等返済			
担保 (抵当権)	原則、融資の対象となる建物と敷地に機構のための抵当権を設定していただきます。 ※建設および購入の場合には、第1順位の抵当権の設定が必要です。 ※融資額が300万円以下の場合、抵当権の設定は不要です。			
受付期間	原則、り災日から2年間 ※被災者生活再建支援金(加算支援金)の申請期間や応急仮設住宅の供与期間が延長となる場合は、それぞれの最終日の属する月の末日まで延長されます。			
り災証明書 (被害の程度)	住宅が「全壊」した旨のり災証明書 ※住宅が「大規模半壊」、「中規模半壊」または「半壊」した旨のり災証明書の交付を受けている場合は、被災住宅の修理が不能または困難である旨を借入申込書へ記入することにより申し出ていただきます。(「一部損壊」等は対象外です。)			住宅に被害が生じた旨のり災証明書

※被災住宅が既に復旧されている場合、原則として融資をご利用いただけません。

(注) 高齢者向け返済特例をご利用いただく場合は、上表の金額と機構による担保評価額とのいずれか低い額までとなります。

Q₂ 災害復興住宅融資はどのような特徴がありますか?

A₂ 主に以下の特徴があります。

● 全期間固定金利

お申込み時点で融資金利が確定し、借入期間中の返済額を確定できます。

● 高齢者向けの支援制度

お子さま等の後継者に協力いただいて申し込む「**親子リレー返済**」や「**親孝行ローン**」、満60歳以上の方がご利用いただける「**高齢者向け返済特例**」といった高齢者の住宅再建に係る支援制度もあります。

「高齢者向け返済特例」とは?

毎月のお支払いを利息のみとし、借入金の元金は申込人(連帯債務者を含む)全員がお亡くなりになったときに、相続人の方から、手元金や融資物件の売却代金等により一括して返済いただく制度です。通常の返済方法(元利均等返済または元金均等返済)より月々のご負担を低く抑えられます。

● Web上での申込手続きも可能

郵送申込みに加え、**災害復興住宅融資 Web 申込サービス**による Web 上での申込みも可能です。場所や時間にとらわれず申込手続きが可能、電子契約のため契約書への収入印紙の貼付が不要等のメリットがあります。また、借入申込書を Web 上で作成可能な**借入申込書作成ページ**もご利用いただけます。(この場合、Web 上で作成した借入申込書を紙に出力し郵送による申込みとなります。)

● 融資手数料および保証料は不要

住宅金融支援機構 HP ▶



災害復興住宅融資 Web 申込サービス ▶



借入申込書作成ページ ▶

